

みよし



新型コロナ対策事業 ▶ p.2
一般質問 ▶ p.11
議会だよりモニター ▶ p.18

▶ 表紙写真に関する記事が17ページにあります。

議会だより発行月 2月 5月 8月 11月

次の発行は11月1日の予定です。

コロナ対策事業に 1億899万円

令和2年
第2回 定例会
(6月16日～
6月26日)

財源は

国の交付金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生
町制施行50周年、オリンピック・パラリンピック事
母子保健衛生費補助金（国から）

臨時交付金) 6818万6000円
業などの減額 4081万円
7万4000円

減額

町制施行50周年事業（記念音楽祭、国際親善訪問団受け入れ事業等）	1726万円
オリンピック・パラリンピック事業	1001万円
国際交流事業（オランダ・マレーシア中学生派遣）	676万円
農業支援事業（東アジア農業遺産学会航空券等）	116万円

住民、企業の 生活・経済を守る

中小企業応援給付金 7000万円
持ち帰り・宅配サービス導入支援事業 300万円

【中小企業応援給付金】【テイクアウト支援事業】

問 これらは課税対象になるのか。

答 国の給付金は一部非課税対象となるが、自治体が独自に行っている給付事業に対しては今のところ非課税対象となっていない。

問 これまでテイクアウトを行っていなかった店の営業許可について確認しているのか。

答 電話ではあるが、一軒一軒状況を確認している。

子どもたちの 生活・学びを守る

ひとり親家庭支援給付金 1000万円
保育施設等利用者負担軽減補助金 330万円
子ども食堂支援補助 75万円
夏休み小中学校学習強化 900万円
夏休み給食費無償化 720万円

【夏休み小中学校学習強化事業】

問 会計年度任用職員報酬431万3259円計上しているが、夏休みに普通の先生以外にも募集するという事か。また人数は。

答 夏休み短縮により17日間、当初夏休みであった期間に授業を実施するので各学校で継続任用する。小中学校、適応指導教室で57名。

住民の命と健康を守る

医療施設応援給付金	100万円
感染症対策事業	70万円
マスク・消毒液等確保	210万円
通所系介護サービス利用者安否確認	110万円
訪問系介護サービス事業所応援給付金	70万円
介護サービス事業所感染拡大防止対策	126万円
自殺対策	80万円
妊婦買い物代行	520万円

【妊婦買い物代行業】

問 妊婦だけではなく、産後1か月くらいの子がいる家庭の方が大変と考えるが検討したか。

答 公共交通補助事業で産後についても補助をしているので、今回は感染拡大防止ということで妊婦を対象とした。

【自殺対策事業】

問 自殺対策というより心の平穏を取り戻すというような内容だが、どのような意図での事業なのか。

答 新型コロナウイルス感染拡大で精神的に疲弊している人が多いという状況を踏まえての事業である。漠然とした不安を持つ方や、健康な方でも不安定な社会の中で日ごろからの心のセルフケアとして役立てていただきたい。

【マスク・消毒確保】

問 防災備蓄や職員用だけではなく、医療機関、その他必要な所にも配布する用意はあるか。

答 必要な所にマスクが届く体制は構築していきたい。

コロナ対策事業は町長の専決処分にて予算執行しました

6月16日、本件の報告の後質疑が行われ、採決にて賛成総員により承認されました。

三芳町議会第2回定例会が、令和2年6月16日より26日までの11日間にわたり開かれました。町長提出の報告が6件、承認5件、議案が11件を承認または可決しました。

また、議員紹介の請願2件、議員提案の意見書2件が審議され、請願2件が採択、意見書2件は不採択となりました。

※専決処分とは

本来議会が議決しなければならない予算や条例など、首長が議会を招集する時間が無い緊急の場合などに、首長が議会に代わって処理を行うことです。この場合、次の議会に報告し議会の承認を求める必要があります。

その他のコロナ対策議案

三芳町新型コロナウイルス感染症対策基金設置

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止等に必要な財源を確保するため、基金が設置されました。基金は一般会計予算からの積み立て、住民や企業などからの寄附金を財源とし、感染拡大防止、医療提供体制の支援、住民生活の支援その他必要な経費の財源に充てられます。

主な質疑

問 なぜ今新しい特定基金を設置することになったのか。

答 町としていただいた寄附金も既にあり、今後の第2波第3波に備え特定財源として用意しておくため。

問 基金設置の周知方法は。

答 町HPや広報などでの周知と寄附の募集を考えている。町内に募金箱を設置することも研究していく。

問 他自治体で問題となった、町職員への寄附の強制はないか。

答 あくまでも個人の気持ちが大変。職員に限定して寄附を募ることはしない。

町長・副町長・教育長の給与を減額します

新型コロナウイルス感染症対策の財源の一部に充てるため、町長・副町長・教育長の給与を減額し、三芳町新型コロナウイルス感染症対策基金に積み立てます。

町長 30%
副町長 15%
教育長 10%

を令和2年7月～9月分の給料から減額します。

主な質疑

問 給料の減額に至った理由は。

答 新型コロナウイルスの感染拡大が続き、住民・企業が大変な思いをしている中、少しでも寄り添ってできることとして、3ヶ月だが減額することを決めた。

問 今後さらなる景気の悪化も予想される中、なぜこのタイミングなのか。

答 緊急事態宣言が発出され、住民が苦しんでいる時だったので決定した。今後の状況次第では、その時にまた検討する。3本の柱は施策としての支援だが、自身として何かできないかと考え給料の減額を決定した。

小中学校にコロナ禍に対応できるICT環境整備

小学校5年生・6年生・中学校1年生の全児童生徒分の学習用タブレットが整備されます。

主な質疑

問 1台単価が高額だが内訳は。

答 本体価格、付属するソフトウェア、システム構築となる。

問 その他の学年への整備は。

答 国のGIGAスクール構想に伴い、5カ年での全児童生徒への整備を予定していたが、新型コロナウイルスの影響もあり、令和2年度中に全学年への整備を進めたい。

問 学習用タブレットを有効利用する方法などは検討しているのか。

答 過去にも議会からも授業でのタブレット利用についての意見をもらっている。整備後すぐに有効活用できるように指導していく。

問 タブレットの管理方法は。

答 各クラスにキャビネットを購入予定。今のところ学校備品の扱いで、自宅への持ち帰りは考えていない。

歳入 公立学校情報機器整備費補助金（国からの補助金） 2781万円
歳出 小学校児童用 694台 + 教員用 25台 8785万7000円
中学校生徒用 232台 + 教員用 11台 2218万8000円

もうお済みですか？国の特別定額給付金申請の締め切り迫る！

歳入 特別定額給付金給付事業費補助金 38億3000万円
歳出 特別定額給付金給付事務費補助金 4031万4000円
特別定額給付金給付事業 38億7031万4000円

町の給付率は9割超（6月中旬） 8月11日までに申請を！

国が決定した国民一人当たり10万円を給付する特別定額給付金の給付のため、町は「特別定額給付金対策チーム」を設置し、早急な給付にあたりました。そのため周辺自治体よりも早めに住民への給付が進みましたが、まだ申請をされていない方もいらっしゃるようです。

主な質疑

問 申請のない住民への対応は。

答 広報にチラシの差し込み、HPでの周知、さらには直接の通知を考えている。

問 マイナンバーカードによる申請数は。

答 500世帯ほど。

問 申請書が届かない事例は。

答 28件あった。対応は検討中。

問 今回は専決処分により素早い対応ができた。今後同様の対策が必要な時はまた専決処分か。

答 緊急性に応じて専決処分にした。臨時議会による補正予算が基本だが、緊急度で判断したい。

専決処分事項の報告

埼玉県市町村総合事務組合規約の組合市町村の欄中「鴻巣市田北本環境資源組合」を「彩北広域清掃組合」に変更する。

令和元年度三芳町土地開発公社事業決算の報告

収入 8696円
支出 96万2720円

資本的収支

収入 9105万7487円
支出 1億1977万4886円

令和2年度三芳町土地開発公社事業計画、予算及び資金計画の報告

収益的収支
収入 3824万8000円
支出 3889万8000円

資本的収支

収入 4億3716万2000円
支出 4億7459万3000円

令和元年度三芳町一般会計継続費繰越計算書の報告

令和元年度三芳町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

収入 7865万7000円
支出 1億286万円

令和元年度三芳町一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

収入 4135万円
支出 44万5000円

承認

専決処分の承認（三芳町税条例等の一部を改正する条例）

地方税法の一部を改正する法律に伴い条例を改正する。

専決処分の承認（三芳町都市計画税条例の一部を改正する条例）

地方税法の一部を改正する法律に伴い条例を改正する。

専決処分の承認（三芳町国民健康保険条例の一部を改正する条例）

地方税法の一部を改正する法律に伴い条例を改正する。

令和2年度分介護保険料の一部が所得額により引き下げられます

令和2年度分介護保険料の一部が所得額により引き下げられます

条例

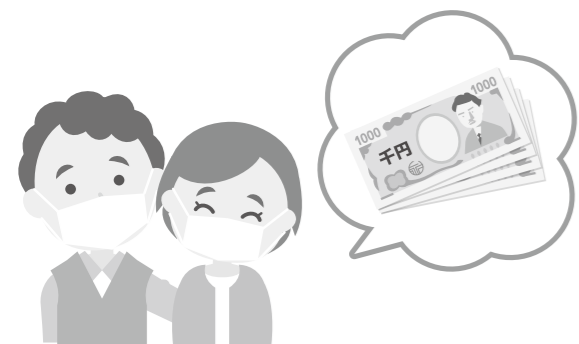
個人町民税等の見直しや控除など支援の措置が行われます

- 三芳町税条例の一部を改正する条例
個人町民税関係
個人町民税非課税措置
所得控除の見直し（未婚の一人親に対する税制上の措置及び寡婦（寡夫）控除）
住宅ローン控除
寄附金税額控除
軽自動車税関係
たばこ税関係
法人住民税関係
固定資産税関係
徴収猶予の特例
還付加算金・延滞金の割合の引き下げ等

都市計画税条例の一部が改正されました

三芳町都市計画税条例の一部を改正する条例
地方税法等の一部を改正する法律の公布によるもの。

新型コロナウイルス感染症に感染した国民健康保険の被用者等へ傷病手当金が支給されます



新型コロナウイルス感染症に感染した後期高齢者の被保険者に傷病手当金が支給されます
三芳町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金を支給するための改正。

契約

竹間沢小学校校舎トイレの洋式化工事が始まります

令和2年5月26日から令和3年2月26日まで
契約金額 1億1597万4100円

唐沢小学校校舎東側トイレの洋式化工事が始まります

令和2年5月26日から令和3年2月26日まで
契約金額 6366万8000円

唐沢小学校校舎東側トイレ改修工事請負契約の締結について
工事期間
令和2年5月26日から令和3年2月26日まで
契約金額 6366万8000円

子育て世帯への臨時特別給付金

4890万円

令和2年度一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出の総額にそれぞれ6826万円を追加し予算総額を165億8451万1000円とする。

主な内容

- 町制施行50周年記念事業等
減額1725万8000円
オリンピック・パラリンピック事業
減額1000万7000円
中学生海外派遣
減額675万8000円
小学校体育支援事業等
減額289万3000円
子どもフェスティバル
減額246万3000円
農業支援事業等（東アジア農業遺産学会航空券等）
減額116万2000円
感染拡大防止・医療提供体制等整備事業（医療施設応援給付金、マスク・消毒液等確保、妊婦買い物代行事業等）
1204万2000円

補正予算

令和2年度一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出の総額にそれぞれ1億2909万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額を167億1360万3000円とする。

主なもの

- 都市計画道路用地使用料 60万5000円
通知カード・個人番号カード関連事務の委任に係る交付金 148万5000円
歳出
バス交通改善対策事業補助金 120万6000円
学校給食費補償金 199万円
令和2年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
歳入歳出の総額にそれぞれ136万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を35億5984万1000円とする。
新型コロナウイルス感染症



症に対する傷病手当金としての特別調整交付金。



- 住民生活支援事業（ひとり親家庭支援給付金、保育施設等利用者負担軽減補助金、子ども食堂支援補助事業等） 2388万円
経済活動回復事業（持ち帰り・宅配サービス導入支援事業、中小企業応援給付金事業） 7300万円

賛成論 日本共産党

GIGA スクール構想の端末整備が本補正予算の多くを占める。本構想には多くの問題点があり、実際デジタル教科書導入による学力向上も不透明。しかしコロナなど非常時に子ども達への教育機会を保障することは必要であり1人1台の端末整備には賛成できることから本予算案に賛成する。

三芳町におけるパートナーシップの認証制度（仮称）および性的少数者に関する諸問題への取組に関する請願について



認証制度を制定するということには必要なので賛同する。「町でもさまざまな取組みが必要。認証制度はシボルの的な意義がある。」などの意見があった。
本会議で審議し採決を行った結果、全会一致で採択された。

問 パートナーシップ認証制度ができた場合、何が変わるのか。
答 現状では当事者がカミングアウトしにくい。町で認証制度ができることで存在が認められるという自己肯定感につながっていく。
自由討議では「住民の理解を深めていきながら

【審議経過】
紹介議員より請願内容についての説明があり、質疑を行った。
【請願趣旨】
パートナーシップの認証制度（仮称）を創設し、性的少数者に関する諸問題への取り組みを進めることは、性的少数者への理解の促進や差別の解消につながる。誰もが自分らしく生きられる三芳町を実現するために、一日も早く取組みを進めていただくことを切望し、請願書を提出する。

賛成論 公明党

国連で採択されたSDGsの取組みは、誰ひとり置き去りにしない社会の構築を目指しているが、現実社会における性的少数者の方への理解は低く、生きづらさを感じ悩んでいる方が相当数いる。誰もが輝ける共生のまちづくりを目指し、早急に「パートナーシップ認証制度」創設が必要と考え賛成する。

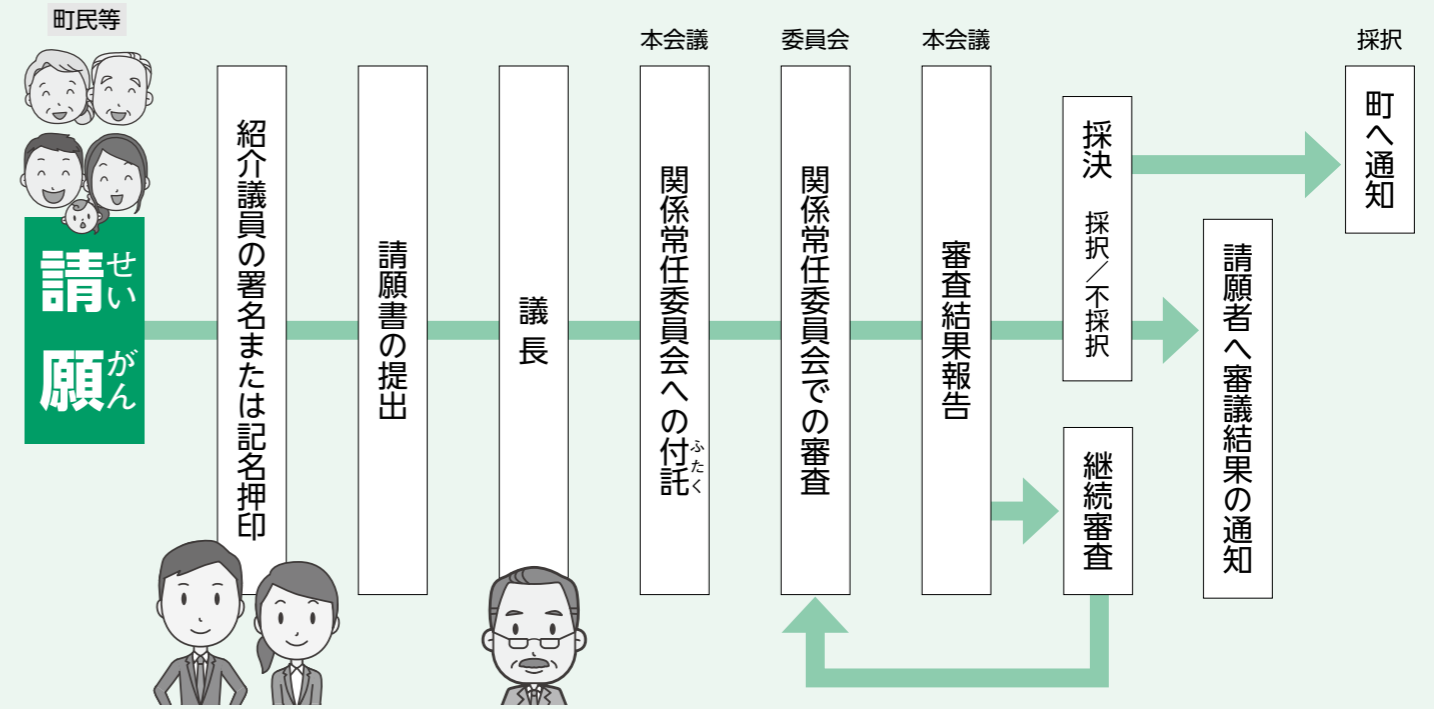
賛成論 日本共産党

性的マイノリティの方々はとても生きづらさを感じながら生活している。性差により差別されたり人権が損なわれることが無いよう、当町としても取組みを進めることを求める。誰もが一人一人の個人として尊重され、自分の幸せを追い求めることができる社会の実現を願い賛成する。



せいがん 請願とは…

皆さんが町政（身近なこと等）について、直接町議会に要望できる制度です。請願には必ず議員の紹介が必要です。
請願は随時受け付けております。
審査については、議会の定例会（3月、6月、9月、12月）に行います。定例会の開催予定日の概ね5日前までに議会運営委員会が開催されます。その前々日までに受理した請願は、その定例会で審査します。



せいがん 請願第1号

街灯設置の請願について （3月議会からの継続審査）



「町は危険箇所の調査を行い、街灯設置等の安全対策を早期に実施すること」との意見を付し、全会一致で採択された。

【請願趣旨】
Big-A横の通学路に街灯の設置を求めた請願。
【審議経過】
請願者から請願趣旨について確認する必要があるとのことや、街灯設置を希望する箇所の現地を確認したいなどの意見があり、3月25日の本会議で継続審査となった。
3月30日に現地調査を実施。歩道も狭く車道に接近しており、夜間に足元が暗いため危険であること、ほかにも街灯設置が必要な箇所があることを確認した。
6月17日の審査で、請願者へ通告した質問事項について電話回答を求めることを決定。6月19日の審査で回答報告を行った。
「請願が出された経緯、意図について疑問もあるが、請願内容についての調査結果により、街灯設置が必要かどうかだけで判断した方がよい」との意見があった。



公明党
内藤美佐子
ないとう み さ こ

コロナ禍、第2・第3波の備えを



問 HPVワクチンは現在も定期接種A類だ。予防接種施行令では定期接種については町は周知を行う義務があるが、本町の対応は。

答 定期予防接種として保健事業一覧や町ホームページで周知を行っている。

問 千葉県いすみ市では接種最終年の対象者に権利

子宮頸がん予防は

問 HPVワクチンは現在も定期接種A類だ。予防接種施行令では定期接種については町は周知を行う義務があるが、本町の対応は。

答 定期予防接種として保健事業一覧や町ホームページで周知を行っている。

問 一人1台の端末整備等、双方向オンライン授業への備えを早急に行うべきでは。

答 オンライン授業が可能となるようビデオ会議システムなどを利用し準備している。さらに研究を進める。

問 分散登校時の少人数クラスを通常登校になっても続けるべきではないか。

答 各学校の教室数の違いや指導者確保を考えるとクラスを増やすことは難しい。

問 コロナ禍での「学びの保障」をどう考えるか。

答 児童生徒の感染防止・心のケア・学びの保障は大変重要。どんな状況でも誰一人取り残さないよう全力を尽くしていく。

問 失効通知を発送している。本町でも取組んでは。

答 重要で参考になる取組みだ。厚労省が積極的勧奨の差し控えをしているので慎重に検討したい。

予防接種について

問 この秋冬に新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を危惧する。子どものインフルエンザワクチン接種の推進・助成は。

答 予防接種法に基づき対応する。今は国からの情報がないので回答できない。

問 定期接種で得ていた抗体が骨髄移植等で失われた子どもへの支援としてワクチン再接種に助成しては。

答 令和2年度から開始した。主治医の判断をもとに20歳未満まで再接種可能だ。



三芳みらい
細田三恵
ほそだ みつえ

コロナ禍での家庭や教育について



問 現在使用中の歴史教科書を採用した経緯は。

答 平成27年第10採択地区協議会にて専門委員の報告

教科書採択について

問 児童虐待の増大が指摘されているが過去3年間の通告件数は。

答 平成29年47件、平成30年72件、令和元年86件。

問 相談を受け解決まではどの様に対処しているか。

答 話の内容を聞き取り原因を精査した後専門機関と連携し状況の改善を図る。

問 三芳町子どもを守る地域ネットワーク協議会の開催は。

答 昨年度は、代表者会議1回、関係者会議4回、個別ケース会議6回開催している。中央児童相談所主任市町村支援員より協議会の運営支援等を年6回行った。

問 学校休業による子どもたちの学習や体力、スマホ依存の影響とその対策は。

答 影響が出ていると捉え生活のリズムを整えるのが重要と考える。保護者の悩みとしても考え丁寧な話を聞き解決に向け対応する。

問 児童虐待の増大が指摘されているが過去3年間の通告件数は。

答 平成29年47件、平成30年72件、令和元年86件。

問 相談を受け解決まではどの様に対処しているか。

答 話の内容を聞き取り原因を精査した後専門機関と連携し状況の改善を図る。

問 三芳町子どもを守る地域ネットワーク協議会の開催は。

答 昨年度は、代表者会議1回、関係者会議4回、個別ケース会議6回開催している。中央児童相談所主任市町村支援員より協議会の運営支援等を年6回行った。

問 学校休業による子どもたちの学習や体力、スマホ依存の影響とその対策は。

答 影響が出ていると捉え生活のリズムを整えるのが重要と考える。保護者の悩みとしても考え丁寧な話を聞き解決に向け対応する。

問 現代の事例を通して身近な地域の将来について提案する活動を設け、社会参画への意識を高めたりするため、

問 教育基本法において「日本の伝統文化を尊重し日本の誇りを持てる」教科書を採用しては。

答 新学習指導要領の趣旨に沿って編集され文部科学省の検定を通っており我が国の愛情と理解を深める内容になっている。今後も調査研究し採択していく。

問 今使用されている歴史教科書が採択された理由

答 現代の事例を通して身近な地域の将来について提案する活動を設け、社会参画への意識を高めたりするため、

問 教育基本法において「日本の伝統文化を尊重し日本の誇りを持てる」教科書を採用しては。

答 新学習指導要領の趣旨に沿って編集され文部科学省の検定を通っており我が国の愛情と理解を深める内容になっている。今後も調査研究し採択していく。

その他の質問

問 藤久保地域拠点について

答 藤久保地域拠点について



議員の賛否公開します



◀詳細については議会ウェブサイトをご覧ください。 ○賛成 ×反対

令和2年第2回定例会 審議結果	議員名	三芳みらい			日本共産党			公明党			輝					
		井田和宏	細田三恵	林善美	細合光弘	山口正史	吉村美津子	増田磨美	本名洋	小松伸介	桃園典子	内藤美佐子	久保健一	鈴木淳	菊地浩一	落合信夫
報告																
専決処分事項の報告について（埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について）																
令和元年度三芳町土地開発公社事業決算の報告について																
令和2年度三芳町土地開発公社事業計画、予算及び資金計画の報告について																
令和元年度三芳町一般会計継続費繰越計算書の報告について																
令和元年度三芳町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について																
令和元年度三芳町一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について																
承認																
専決処分の承認を求めることについて（三芳町税条例等の一部を改正する条例）	原案承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（三芳町都市計画税条例の一部を改正する条例）	原案承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（三芳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	原案承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（令和2年度三芳町一般会計補正予算（第1号））	原案承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（令和2年度三芳町一般会計補正予算（第2号））	原案承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例																
三芳町税条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町都市計画税条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町新型コロナウイルス感染症対策基金条例	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長等の給料の特例に関する条例	原案可決	議長	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
契約																
竹間沢小学校校舎トイレ改修工事請負契約の締結について	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
唐沢小学校校舎東側トイレ改修工事請負契約の締結について	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算																
令和2年度三芳町一般会計補正予算（第3号）	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度三芳町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願・意見書																
請願書「街灯設置の請願について」	採択	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町におけるパートナーシップの認証制度（仮称）および性的少数者に関する諸問題への取組みに関する請願について	採択	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保健所の増設と機能強化を求める意見書について	否決	議長	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○
消費税の税率を5%に引き下げを求める意見書について	否決	議長	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×



三芳みらい
林 善美
はやし よし み

未来を担う子どもたちのために



問 令和2年3月に埼玉県で全国初のケアラー支援条例が制定された。県とはどのように連携を図るか。
答 県がヤングケアラーの概念を周知し、県の支援策によって当町でも具体的な連携の在り方を考えることになる。

問 ケアラー・ヤングケアラーの定義は。
答 ケアラーは高齢者や障がい者等の親族等、身近な人を無償で世話をする者で、そのうち18歳未満の者をヤングケアラーという。

問 小中学校ではヤングケアラーの概念はどのように認識されているか。
答 年齢や成長の度合いに合わない重い責任を負担し、本来大人が担うような家族の介護や兄弟の世話などをすることで、自らの育ちや教育に影響を及ぼしている18歳未満の子とも認識している。

問 当町においてヤングケアラーと思われる例はあるか。
答 母親が精神疾患で姉妹が食事を作っている例がある。

問 ケアラー・ヤングケアラーの定義は。
答 ケアラーは高齢者や障がい者等の親族等、身近な人を無償で世話をする者で、そのうち18歳未満の者をヤングケアラーという。

ケアラー支援について

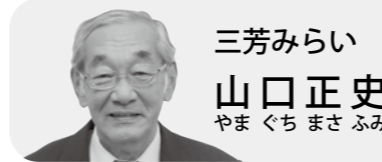


学習コンテンツによる
自宅学習

問 一人一台のタブレット端末の支給時期は。
答 小5・小6・中1は令和2年9月頃、その他の学年は早期実現できるように協議していく。

問 給食配膳時には学校備品のエプロンを使用している。各自がエプロンを持つていくことは可能か。
答 感染リスクが高まる中、各自で用意することも考えられるが、衛生面や忘れ物等のリスクを考えると、現在使用している給食着を清潔に利用することが望ましい。

小中学校について



三芳みらい
山口 正史
やま ぐち まさ ぶみ

新型コロナウイルス感染対策は



問 新型コロナウイルス感染の第2第3波が懸念されている。学校が再び休業となった場合のオンライン授業について、至急準備を進めるべきと思うが。
答 6月の補正予算で一部の学年のタブレット購入を計上したが、オンライン授業の実現を進めて行きたい。

問 オンライン授業を実現するために他にも予算が必要だがどの様に対応するのか。
答 6月の補正以外で必要な財源は9月議会に補正予算を提出する。

問 国の補正でも計上されているモバイルルーターも計上されていない。モバイルルーターの手当が出来ないと公平なオンライン事業は実現できないが。
答 今後検討したい。

問 顔認証が出来るA1型非接触体温計を設置しては。
答 現在、記録カードで児童生徒の体温を確認し、非接触型体温計を各学校に配付してある。A1型サーマルカメラは来訪者にも有効であることから検討したい。

問 学校の入り口等に紫外線照射器を設置しては。
答 紫外線照射器は院内感染防止で有効と認識している。学校でも有効か今後検討したい。

問 学校での避難訓練は必要と認識しているが、密を避けるための方策は。
答 全ての学校で1学期に避難訓練を行う予定。3密を避けるため、時間や学年を分けるなど、学校毎に対応を決める。

問 密を避け、換気対策などの設計変更が必要では。
答 当初は感染症対策は考えていなかったが、今後の基本設計や実施設計で検討したい。

問 学校の入り口等に紫外線照射器を設置しては。
答 紫外線照射器は院内感染防止で有効と認識している。学校でも有効か今後検討したい。

藤久保地域拠点施設について



問 密を避け、換気対策などの設計変更が必要では。
答 当初は感染症対策は考えていなかったが、今後の基本設計や実施設計で検討したい。

問 学校の入り口等に紫外線照射器を設置しては。
答 紫外線照射器は院内感染防止で有効と認識している。学校でも有効か今後検討したい。

問 学校での避難訓練は必要と認識しているが、密を避けるための方策は。
答 全ての学校で1学期に避難訓練を行う予定。3密を避けるため、時間や学年を分けるなど、学校毎に対応を決める。

問 密を避け、換気対策などの設計変更が必要では。
答 当初は感染症対策は考えていなかったが、今後の基本設計や実施設計で検討したい。



公明党
小松 伸介
こ まつ しん すけ

コロナ禍における学校の対応は



問 臨時休業中の子ども達の居場所として学校の校庭開放が必要だったのでは。
答 再臨時休業時には検討。

問 休業中の宿題等が多いといった声はなかったか。
答 小学校はなかったが、中学校1校で数件あった。

問 学校再開後の分散登校で登下校が重なるケースは。重なる状況はなかったか。
答 見守りは十分だったか。
答 出来る限り対応した。

問 今後の安全対策として通学路の変更や登校方法の再検討が必要では。
答 密にならないよう通学班の出發時刻等、検討する。

問 体育祭実施時の対応は。
答 応援席や競技内容の工夫、時間の短縮を図り、感染症と熱中症予防に努める。

問 児童生徒用のテントは。
答 2校整備済み。令和2年度に2校整備予定。

問 各校で中止の行事は。
答 運動会、離任式、遠足、林間学校、職場体験が中止。

問 児童生徒の意向反映は。
答 臨時休業中で行事に対する意向反映はされてない。



質問後、設置された液体石鹸

問 感染症対応を盛込んだ規約を検討する区はあるか。
答 必要と感じる区もある。

問 町で規約整備を進めては。
答 改正が行われた区があれば他区へも情報提供する。

問 学校の洗面所の蛇口をレバー式に出来ないか。
答 ハンドル式からレバー式に変更可能な所もある。修繕計画等で検討したい。

問 固形石鹸から液体石鹸や自動センサー式にしては。
答 学校で交換可能な場所へ液体石鹸等のポトル設置に努めたい。公共施設も切替に努める。自動センサー式は大規模改修時に検討。

問 図書館へ図書消毒機は。導入を検討している。

感染症対策について



公明党
桃園 典子
もも その のり こ

子育て支援と住民生活の安全確保



問 子育て世代包括支援センターでの相談対象を小学生の保護者まで拡大すべきと考えるが当町の対応は。
答 妊産婦や3歳までの子育て期に重点を置いていますが18歳までの子どもやその保護者も相談があれば対応は出来る。

問 働く保護者の支援として、みどり学園の療育時間について希望者への延長を可能にしては。
答 みどり学園は保護者の就労支援の施設ではないが、今後療育時間延長のニーズ等を把握し子どもの発達特性に応じた対応を慎重に検討していく。

問 長期休業により不安等が原因で登校していない児童生徒の人数は。
答 6月1日から5日の週で小学生22名、中学生11名で合計で33名である。

問 心のケアの充実のためスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの相談体制を拡充しては。
答 県に要請しているが、町独自で配置出来るように

問 子育て世代包括支援センターでの相談対象を小学生の保護者まで拡大すべきと考えるが当町の対応は。
答 妊産婦や3歳までの子育て期に重点を置いていますが18歳までの子どもやその保護者も相談があれば対応は出来る。

問 働く保護者の支援として、みどり学園の療育時間について希望者への延長を可能にしては。
答 みどり学園は保護者の就労支援の施設ではないが、今後療育時間延長のニーズ等を把握し子どもの発達特性に応じた対応を慎重に検討していく。

問 長期休業により不安等が原因で登校していない児童生徒の人数は。
答 6月1日から5日の週で小学生22名、中学生11名で合計で33名である。

問 心のケアの充実のためスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの相談体制を拡充しては。
答 県に要請しているが、町独自で配置出来るように



問 避難所での段ボールベッドの活用を考えると。
答 避難所環境の改善の為段ボールベッド100台とパーテーションが備蓄済み。町内の段ボール業者と協定締結し追加対応も可能である。

問 指定避難所の補完として行政区の集会所の活用は。
答 活用も考えている。

問 コロナ禍での避難所運営の訓練が必要ではないか。
答 少人数でリーダー研修及び実践的な訓練を検討中。

問 高齢世帯を優先して防災ラジオの配備をしては。
答 環境整備に高額の費用が必要となるため難しい。



三芳みらい
細谷 光弘
ほそ や みつひろ

飲食店へのコロナウイルス対策



問 緊急事態宣言が解除された事により再開した居酒屋・スナック・飲食店等に町として指導はしたのか。

答 飲食店への指導は食品衛生法では、町には指導権限がないので出来ない。

問 町民の安全を守る為にも、飲食店等に町としてガイドライン等の基準を決めてアドバイス(指導)すべきと考えるがどうか。

答 (一社)日本フードサービス協会が作成したガイドラインを参考にしていたらいい。

問 店舗再開にあたり保健所、業界団体等から飲食店への通達は来ていないが、非接触式体温計や消毒用アルコールなどを町で支給して、その代わりに来客者の検温・消毒・座席の間隔をあける事や連絡先の記載を徹底してもらう等の指導をすべきと考えるがどうか。

答 繰り返しになるが町には指導権限はない。外食産業の業務の為にガイドラインを参照していただきたい。

問 町の飲食店に、ガイドラインを守っている所に新



①町のHPについて
②3つの柱で「みよしコロナ対策」について

その他の質問

問 型コロナウイルス対策中などのステッカー等の提示をしたらどうか。

答 県では、新しい生活様式「安全宣言」認定証を交付しているのでもちらを参照いただきたい。

問 研修会などなら可能だと思いが、町内の飲食店に対して、町民の命を守る為に、町として町長として考えていることはあるのか。

答 担当課が言った食品衛生協会と協力しながらガイドラインの周知に努める事、又、更に感染症対策に町として出来る事を今後も考えて行きたいと思う。



輝
久保 健二
く ほ けんじ

分散登校での公平な見守り体制を



問 6月1日からの分散登校の登下校での見守りの体制は万全だったか。

答 1部、2部の登下校すべてに対応出来ればよかったが、分散登校を想定した指導員の確保ではなかった。

問 実際に学校再開初日から立哨を行ったが、1部の登下校時しか指導員の配置が出来ておらず、2部登校の生徒に関しては、登下校時の指導員が配置されていない状況だった。町と学校から指示を出しての分散登校なので1部、2部、関係なく指導員を配置しての見守り体制を取るべき。今回の分散登校を通じ課題、また次回に備えての対策は。

答 学校と協議をし、進めていきたい。

問 地域、住宅別に分けての登校だったが、クラスの分散は偏りなく出来たのか。

答 クラスによっては半数にならず多少増減があった。

問 行政区を脱退する方が増加しているが、加入率、減少率の多い区や脱退される方の理由等を聴取し検証等しているのか。



答 脱退推進、反対、相談者は様々だが、状況を伺い、解決策を提案している。

問 現在、ライフバスは一般車に配布する運行許可証で通行している。本来、バスの運行許可というものは警察ではなく、国土交通省で許可するものだが、今回、特例で通行許可証が出されたことを、国土交通省は了承していることなのか。

答 東入間警察とバス事業者間での申請となるため、町では把握していない。

問 スクールゾーン時間帯の乗客は、1番線2人、7番線0人だった。今後は乗車人数も調査し、スクールゾーンを解除する、しないの協議を進めるべきでは。

答 今後は乗車人数も注視しながら行っていきたい。



輝
菊地 浩二
きく ち こうじ

コロナ禍、自然災害、どう備える



問 今回のコロナウイルス感染症により災害対策・防災対策のあり方が大きく問い直されようとしている。既に国や県から感染症対策をベースとしたガイドラインが示されているが、三芳町の特性に合った防災対策を検討する必要がある。三芳町は自然災害が少ない地域なので災害時に避難所へ避難するのではなく、自宅を避難する在宅避難へと方針を転換すべきと考える。

問 昨年と同規模の台風等が襲来した場合の町内の被害予想は。

答 台風15号では倒木が道路をふさいだ。台風19号では大雨特別警報が出され道路冠水や屋根の破損、床下浸水があった。災害は何か起こるかかわからないが、荒川や柳瀬川の氾濫がない限り局地的な内水による床下浸水や停電などが予想される。

問 昨年の台風で浸水や道路冠水が発生した場所対策は進んでいるか。

答 冠水被害が起こりやすい場所は把握しているので職員等で清掃等を事前に実施している。台風当日は特にパトロールを強化し減災



問 今後はどのように避難訓練を行うか。

答 感染予防対策が心配されるが災害はいつ起こるか分からないので訓練は必要。縮小した形でも地域連携避難訓練を考えている。コロナ対策も想定した対策も盛り込む必要性も考えている。詳細については今後の全体会議等で決定したい。

問 雨水ます、側溝など降雨時の排水能力を確保するためにどのような啓発や対策をしてきたか。

答 台風が来る前に、排水溝の上にある落ち葉など地域で清掃していただきたいとホームページに掲載した。



輝
鈴木 淳
すず き じゅん

現状把握と将来予測が必要では



問 今までの町の耕作放棄地や後継者のいない農地の縮小について質問をしてきたが、その後の対策の効果は。

答 主に相続が原因で増減を繰り返している。所有権もあり急激に進められない。

問 生産緑地導入の進捗は。

答 具体的な要望がないので町として検討はできない。

問 過去の答弁では、農業振興地域の解除には代替地が必要になるとのこと。町内の農地はほぼ農業振興地域である現状を考慮すると、竹間沢通西地区の土地区画整理や(仮称)三芳バザール賑わい公園構想といった事業は代替地が用意できず、実現不可能にならないか。

答 事業により必ず代替地が必要になるわけではない。



問 第3回の住民説明会として設定した町長のまじゅくり懇話会も行わないのか。

答 状況次第で実施したいとは考えている。

問 今後しばらくは景気低迷により町税の減少が予想されるが、そんな状況でも財源確保に問題はないのか。

答 多額の町債の発行は将来の財政負担を増加させるので、民間資金の活用や国庫補助金の活用を研究する。

問 計画が前倒しされるGIGAスクール構想やトイレの洋式化は、藤久保小学校だけ対象外となっている。学習環境の差はどうなるか。

答 藤久保小学校は各教室に無線ルーターを設置する。トイレは各階一箇所を洋式化し衛生環境を向上する。



日本共産党
本名 洋
ほん な ひろし

住民にわかりやすい町役場に



問 新型コロナウイルス相談の総合窓口・電話受付を設けるべきでは。

答 今後の感染拡大の状況を踏まえ検討したい。

問 お悔みコーナー設置を検討したか。

答 丁寧な対応を心掛けている。改善できるところは取組んでいきたい。

問 地域包括支援センターの名称を「高齢者相談センター」のように分かりやすくしたほうが良いのでは。

答 近隣の状況を踏まえ検討したい。

問 多目的トイレの名称を「だれでもトイレ」などに変更することを検討したか。

答 今後トイレ改修工事を実施する場合に検討する。

問 LGBTの相談窓口が分かりにくくないか。

答 今後、(仮称)共生社会推進条例を検討する過程でどのような環境整備ができるか考えていきたい。

ライフバスについて

問 7番線維持のために国の交付金は使えないのか。

答 交付は見込めない。対象になるはずだが。



日本共産党
増田 磨美
ます だ ます み

『待ったなし』子どもの貧困調査



問 厚生労働省の調査では子供の貧困率・相対的貧困率は7人に1人という結果が出ている。遠い所の話ではなく、三芳町にも該当する子どもは約800人いる。相対的貧困状態にある子どもたちは、見た目や持ち物などだけではわかりづらくなっているが、学校ではどのように対応しているか。

答 登校状況、健康診断、家庭訪問等、児童生徒の話を通じて各機関と連携しながら対応にあたっている。

問 学習支援や生活支援を必要とする子どもと支援制度をつなぐ相談体制は。

答 教職員、相談員が児童生徒の話や丁寧な聞き取り福祉課・社会福祉協議会等支援機関につないでいる。

問 子どもの貧困実態調査(地域子供の未来応援交付金を活用)を行い、子どもや子どもの家庭状況を把握し、ニーズに答えていくことが喫緊の課題ではないか。

答 地域子供の未来応援交付金を活用し子どもの貧困調査を実施する。必要な予算措置は9月補正を予定。

コロナ禍での介護施策

問 コロナ感染症で自粛中、緊急に介護認定や区分変更が必要となった人はいるか。

答 今はいないがそういった場合には対応していく。

問 介護サービス事業所等の状況を把握しているか。

答 アンケート等状況調査を実施し確認を行っている。

問 デイサービス、ショートステイ、訪問介護の事業所は昨年同時期に比べ、赤字になっている。倒産、廃業が出れば地域の介護基盤が崩壊しかねない。町としての今後の課題と対策は。

答 コロナ禍での各事業所の対応には感謝している。状況調査を行い危機的な場合に備え、健康増進課・福祉課で協議し検討している。



長期休校の影響について

問 子どもたちに様々な影響やストレスがあった。子どもたち一人一人から直接声を聴いて欲しいと思うが。

答 見込めないとと思うが確認したい。

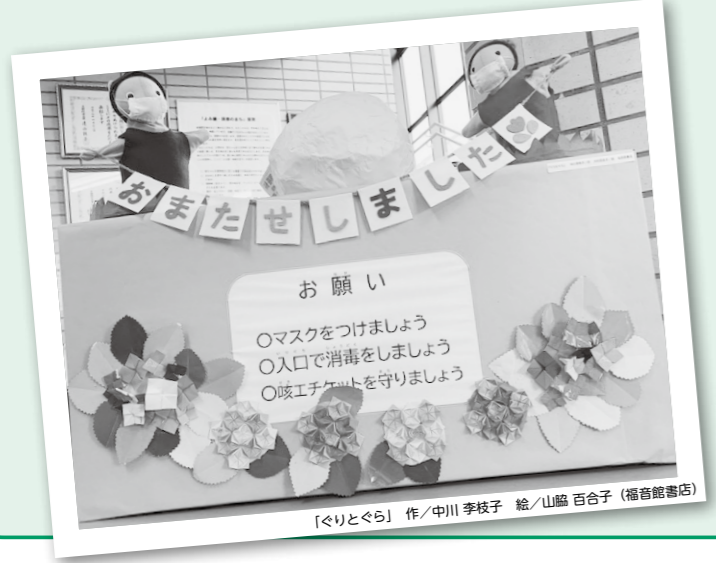
問 一人一人から声を聴きながら対応していきたい。

問 今年度、国は学力テストを中止した。県の学力テストは行われるが、このような子どもたちが不安定な中、学力テストに参加するのは子どもたちにとって負担が大きいのでは。

答 確かに負担ではあるが、県のテストは一人一人の伸びを計れるという面もあり参加ということにした。

表紙写真のご紹介

待ちに待った図書館が再開館！
新型コロナウイルスの感染拡大の影響により3月12日より休館となっていた三芳町立中央図書館が3ヶ月ぶりに再開館しました！
様々な感染防止対策をとりながらですが、「よみ愛 読書のまち」として貸し出し冊数が埼玉県トップクラスを誇る三芳町民にとっては、待望の再開に！
幼稚園に通うお友だちの笑顔が輝きました！



「くりとぐら」作/中川 李枝子 絵/山崎 百合子 (福音館書店)



日本共産党
吉村美津子
よしむら み つ こ

新型コロナウイルス感染症対策



問 新型コロナウイルスの第2波発生時には、三芳スマートICフル化等事業や(仮称)三芳バザール賑わい公園構想事業は一旦停止をし、町民の命、生活を守る施策に重点をおくべきでは。

答 事業を行うこととコロナは別として考えたい。

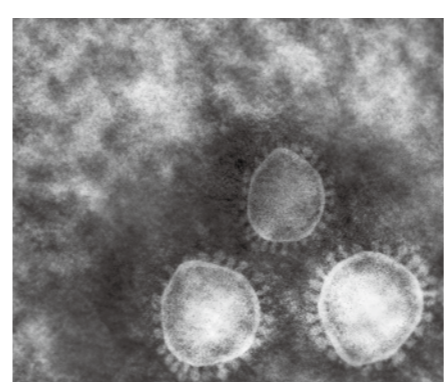
指定管理者制度は問題

問 住民の税金で建てた「公の施設」の管理・運営を民間に任せ、そこで利益を上げる指定管理者制度は問題だ。指定管理者は施設を建設する設備投資はしない。本来ならば設備投資をした町や住民へ収益の一部が入ってきて良いのでは。

答 指定管理者制度は福祉向上が目的となっている。

問 地方自治体や営利を目的としない財団や公社などの公共的団体が管理をすれば、利益を上げる必要性はない。したがって同じ労働条件で人を雇用している限りは、利益を考えなくてよい分だけ、住民サービスに経費を使うことができるのでは。

答 民間事業者が指定管理



に入ることで住民へのサービスは、向上していると考えている。

問 指定管理者制度は労働条件を著しく不安定にすることに民間業者が収益を上げる仕組みでは。

答 雇用・労働条件への適切な配慮がされるようお願いをしている。

問 指定管理者の下で平成31年2月22日、体育館アリーナ内において大学生が手術を受けるけがをした。管理責任者である町長は、被害者と会ったのは何回か。

答 相手方の都合により会っていない。

問 藤久保地域拠点施設P-F1方式はやめるべきでは。

答 可能性調査を行い検討。

政務活動費 公表 します



政務活動費ってなに？

議員が町政の課題を把握し町に反映させ、住民福祉増進のため必要な活動を行うための経費で年間6万円が交付されます。

※議員の改選年度のため交付額が異なります。



全国各地で使い方やチェック体制、透明性で問題になっているけど？

三芳町議会では1円から領収書が必要で、報告書類は議会運営委員会で使い途や無駄がないかなどチェックし、積極的に公表しています。



お金が余ったらどうするの？

残金は全て三芳町に返還します。



くわしく知るにはどうすればいいの？

このQRコードが議会ホームページから詳しくご覧いただけます。



(単位：円)

議席番号	氏名	交付額	支出額					合計	差引残額
			調査研究費	研修費	会議費	資料購入費	事務費		
1	久保健二	60,000	0	0	0	0	60,000	60,000	0
2	鈴木 淳	60,000	0	0	0	2,592	47,577	50,169	9,831
3	吉村美津子	60,000	0	33,340	0	31,070	1,058	65,468	0
5	井田和宏	60,000	36,582	5,000	0	35,500	0	77,082	0
6	小松伸介	60,000	0	16,818	0	0	45,380	62,198	0
7	桃園典子	55,000	0	44,548	0	0	18,000	62,548	0
8	細田三恵	60,000	36,582	5,000	0	8,250	0	49,832	10,168
9	林 善美	55,000	36,582	5,964	0	8,250	13,097	63,893	0
10	菊地浩二	55,000	0	14,358	0	0	54,764	69,122	0
11	落合信夫	55,000	0	0	0	0	55,000	55,000	0
12	増田磨美	60,000	0	40,884	0	29,410	4,907	75,201	0
13	本名 洋	60,000	0	54,160	0	39,040	0	93,200	0
14	内藤美佐子	60,000	0	60,402	0	0	0	60,402	0
15	細谷光弘	55,000	36,582	68,648	0	0	2,246	107,476	0
16	山口正史	60,000	36,582	5,000	0	2,592	15,461	59,635	365

※調査研究費→町の事務や行財政に関する調査研究に要する交通費や宿泊費など

※研修費→団体等が開催する研修会・講演会等への参加に要する会費や交通費、宿泊費など

※資料購入費→調査研究のために購入する図書や資料、新聞雑誌購読料など

※事務費→事務消耗品や通信費、事務機器・備品等購入費など

第1回

議会だよりモニターのみなさんよりご意見いただきました！

●あいさつ

3月に議会だよりモニターを募集したところ6名の方より応募がありました。

本来であれば直接委嘱状をお渡しするところでしたが、コロナ禍において委員会の開催が出来ず、急きょ委嘱状とアンケートを郵送させて頂きました。

「今までさらっと読む程度でした。」又、「じっくり読んでいなかった。しかし、今回モニターになり本気で議会だよりを読み始めました。」などのご意見をいただきました。私たち議会広報広聴常任委員会と致しましても皆さんから頂いたご意見を基に改善をしていきたいと思っております。

Q 議会だよりで 関心のある項目は

- ①一般質問
- ②傍聴席から
- ③委員会報告



Q 176号は 読みやすいか

- ①読みやすい
- ②読みにくい所もある

Q 議会だよりで 今後必要なのは

- ①アプリ等の活用スマホからの閲覧
- ②内容が中高生でもわかるように

▶よい所

- 少ない配色の中、規則性もあり文字数なども窮屈でなくとても読みやすい。
- 一般質問のQRコードがあり動画で見ることができてよい。
- 表紙が季節感があり裏面に紹介もあり丁寧。

▶改善やご意見

- 議会の専門用語やひと目見て内容を理解できない条例や名称の解説を分かりやすく記載して欲しい。
- イラストに統一性があると見やすいのでは。写真でもよいと思う。
- 委員会の見出しだけでもふりがながあればよいと思う。
- 数字が横書きの方が見やすいのではないかな。
- アプリなどを活用し、スマホから閲覧できるようにしてはどうか。
- 色調が黒と緑なので、もう少しカラフルでも良いかも。
- 「面白そう」「読んでみよう」というきっかけを与えるコーナーを作ることで議会への関心が高まればと思う。
- サブタイトルやキャッチフレーズがあっても良いのでは。
- グラフや図などを用いていくと読む意欲が湧くのでは。

議会の新型コロナウイルス感染症対策

三芳町議会では、本会議及び各委員会を開催する場合の新型コロナウイルス感染症対策として、3密回避の対策とともに会議出席者の発言時の飛沫を防止するため、マスクまたはフェイスシールドの着用を実施しています。

また、議会傍聴の代替手段として、当面の間は本会議のライブ配信及び録画配信を行っております。詳細につきましては議会ウェブサイトに掲載しますので、ぜひご覧ください。



▲議会ウェブサイト



<https://www.facebook.com/miyoshimachigikai>



次の議会定例会は

8月28日 (金)



開会の予定です



皆様の傍聴を
お待ちしております

▶ 議会の動画を
配信しています。



議員の一般質問等の動画をインターネット動画配信サイトYouTube上でご覧になることができます。本号の記事中にある動画のQRコードを読み込むか、右記QRコードにアクセスしてください。



三芳町議会
中継ページ

編集後記

6月16日より開催された定例会は、新型コロナウイルスの対応により通常より遅い開会となりました。議場にての

コロナ対策として傍聴者においては自粛の協力を求め、その代りと致しまして本会議の初日と最終日を、議会ライブ配信をしましたが、これは三芳町議会初の試みでした。又議場では、執行部をはじめ議員の全員に、フェイスシールド又は、マスクの着用を義務づけ飲料水の持ち込みも許可する等コロナ対策に努めました。

さて、本定例会は緊急事態宣言の下専決処分された報告又は、コロナウイルス関連による議案が中心となりました。当委員会では、議会だよりの改革に努めておりますが、その一環として3月に議会だよりモニターを募集し、6名の方の参加申込みがございました。早速今月号よりご意見の反映を試みております。今後ともモニターさんと力を合わせより分かりやすい議会だよりを作成して参りたいと思います。(委員 細田)

議会広報広聴常任委員会

委員長 鈴木 名洋
副委員長 本名 津洋
委員 鈴木 名洋
委員 吉村 美津子
委員 小松 伸介
委員 細田 三恵子
委員 林田 善美
委員 桃井 典夫
委員 落合 信夫